

アンテナディバイダー

取扱説明書

アンテナディバイダー

取扱説明書

アンテナディバイダー

ご購入いただきありがとうございます。

警告 電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。この**取扱説明書をよくお読み**のうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

WD-01




© 2013 Sony Corporation Printed in Korea



4-488-078-01 (1)


安全のために


ソニー製品は安全に充分に配慮して設計されています。しかし、電気製品はまちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。


- 安全のための注意事項を守る。
- 故障したり破損したら使わずに、ソニーのサービス窓口にご相談する。


警告表示の意味 この取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。	注意を促す記号  火災  感電  注意
警告 この表示の注意事項を守らないと、 火災 や 感電 などにより 死亡 や 大けが など人身事故につながる可能性があります。	行為を禁止する記号  禁止  分解禁止  ぬれ手禁止  水ぬれ禁止
注意 この表示の注意事項を守らないと、 火災 やその他の事故により けが をしたり周辺 の物品に損害 を与えたりすることがあります。	行為を指示する記号  指示  アース線を接続せよ


警告  火災  感電	下記の注意を守らないと、 火災 や 感電 により 死亡 や 大けが につながる場合があります。
---	---


 禁止	雨の当たる場所や、油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には設置しない 上記のような場所や、この取扱説明書に記されている使用条件以外の環境に設置すると、火災や感電の原因となることがあります。
---	---


 禁止	規定外の電圧で使用しない 本機は、AC100VおよびAC120V で動作します。正しい電圧で使用しないと、火災や感電の原因となります。
---	---


 指示	コンセントを根元まで差し込む コンセントに電源コードを根元まで差し込んでください。差し込みが不完全だと、ほこりがたまり、トラッキング火災の原因となります。
--	---


 禁止	電源コードや接続コードを傷つけない 電源コードや接続コードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。 <ul style="list-style-type: none">設置時に、製品と壁やラック、棚などの間に、はさみ込んだりしない。電源コードを加工したり、傷つけたりしない。重いものをのせたり、引っ張ったりしない。熱器具に近づけたり、加熱したりしない。電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。 万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーの業務用商品相談窓口へ交換をご依頼ください。
--	---

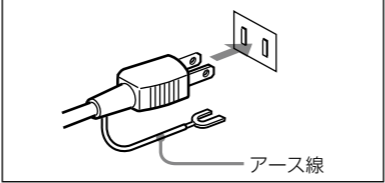
 禁止	直射日光に当たる場所、熱器具の近くには置かない 変形したり、故障したりすることがあります。特に、窓際に置くときなどはご注意ください。
--	--

 水ぬれ禁止	水にぬれる場所で使用しない 水ぬれると、漏電による感電や、発火の原因となることがあります。
---	---


 ぬれ手禁止	ぬれた手で電源プラグをさわらない ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となることがあります。
---	--


 分解禁止	分解や改造をしない 分解や改造をすると、火災や感電、けがの原因となることがあります。内部点検や修理は、お買い上げ店またはソニーの業務用商品相談窓口にご依頼ください。
---	--


 アース線を接続せよ	安全アースを接続する 安全アースを接続しないと、感電の原因となることがあります。次の方法でアースを接続してください。 <ul style="list-style-type: none">電源プラグから出ているアース線を建物に備えられているアース端子に接続してください。
---	--





安全アースを取り付けることができない場合は、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。


 指示	付属の電源コードを使う 付属の電源コードを使わないと、火災や感電の原因となることがあります。
--	--


 指示	本機は日本国内用です 交流100 Vまたは120 Vでお使いください。
--	---


 注意	下記の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害 を与えたりすることがあります。
--	---

 指示	安定した場所に設置する 製品が倒れたり、搭載した機器が落下してけがをすることがあります。十分な強度がある水平な場所に設置してください。
--	---

 指示	移動時にはコード類ははずす 電源コードや接続コードは、足に引っかけると本機の落下などによりけがの原因となることがあります。移動時には、コード類ははずしてください。
--	---

 指示	指定された方法でラックマウントする ラックの取扱説明書に記載された方法以外で本機をラックに取り付けると、落下して故障やけがの原因となることがあります。
---	---

 禁止	製品の上に乗らない、重い物を載せない 倒れたり、落ちたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。
--	--

 注意	小型のマイナスドライバーで脚のピンははずす 脚のピンをはずすときに先の鋭いものを使用すると、けがの原因となることがあります。
--	--

その他の安全上のご注意

警告 設置の際には、容易にアクセスできる固定配線内に専用遮断装置を設けるか、使用中に、容易に抜き差しできる、機器に近いコンセントに電源プラグを接続してください。万一、異常が起きた際には、専用遮断装置を切るか、電源プラグを抜いてください。
--

アースの接続は、必ず電源プラグを電源コンセントへ接続する前に行ってください。アースの接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。

機器を水滴のかかる場所に置かないでください。また水の入った物、花瓶などを機器の上に置かないでください。

注意 付属の電源コードは本機の専用品です。他の機器には使用できません。

概要 アンテナディバイダーWD-01 は、テレビホワイトスペース帯、1.2 GHz帯のワイヤレスマイクロホンシステム用のアンテナ分配器です。
--

アンテナ出力を最大6台の受信機に分配可能 本機は、ソニー製アンテナで受信した信号を、6台の受信機に分配する回路を2系統搭載しています。ソニーのDWX（DWR-R02DNなど）を接続することにより、多チャンネルダイバーシティ受信システムを容易に構成できます。本機は、分配端子に50 Ω終端器を内蔵しています。使用しない分配端子に50 Ω終端器を接続する必要はありません。
--

アンテナ信号のカスケード出力端子を装備 本機をカスケード接続することにより、WD-01を増設できます。

2系統のアンテナ入力端子を装備 本機は、アンテナ入力端子を各系統に2つずつ装備しています。アンテナを4個に増やして接続すれば、ワイヤレスマイクロホンの使用範囲を拡大することができます。
--

アンテナ入力2系統において、それぞれテレビホワイトスペース帯と1.2 GHz帯との切り換えが可能 テレビホワイトスペース帯と1.2 GHz帯のアンテナ入力信号を混合することもできます。
--

9V/THRU/12V のブースターへの供給電圧切り換え可能 接続したアンテナのブースターアンプに電源を供給します。アンテナやアンテナブースターの駆動電圧に合わせて、前面の切り換えスイッチで9V/THRU/12Vに切り換えることができます。駆動電圧をTHRUに設定しているときに、受信機からのアンテナ電圧設定に従って出力電圧を変更することによって、ブースターゲイン設定を変更できます。
--

ご注意 受信機からの出力電圧が0 Vの場合は0 Vとなります。複数のchに電圧供給された場合は、高いほうの電圧が優先されます。

EIA 規格の19 インチラック(1U サイズ)にマウント可能
--

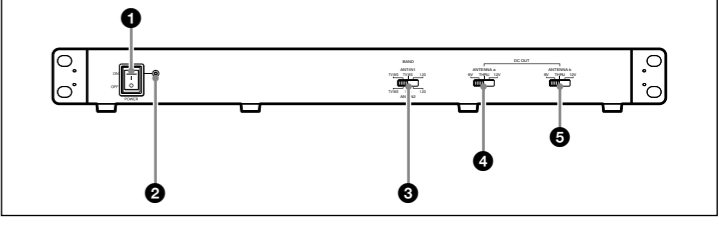
使用上のご注意

使用する同軸ケーブルについて アンテナをチューナーやアンテナディバイダーに接続する同軸ケーブルは、50 Ω 系の5D-2V 以上を推奨しますが、75 Ω 系の5C-2V 以上のケーブルを使用することもできます。 信号の損失 ：5D-2V 50 mで12.5 dB、100 mで25 dB 5C-2V 50 mで13.5 dB、100 mで27 dB

同軸ケーブルの信号損失は、50 Ω と75 Ω の違いよりも長さの違いによる影響が大きいため、同軸ケーブルはなるべく短くして使用してください。

使用する場所について 本機は、周囲温度0℃～50℃の範囲で使用してください。
--

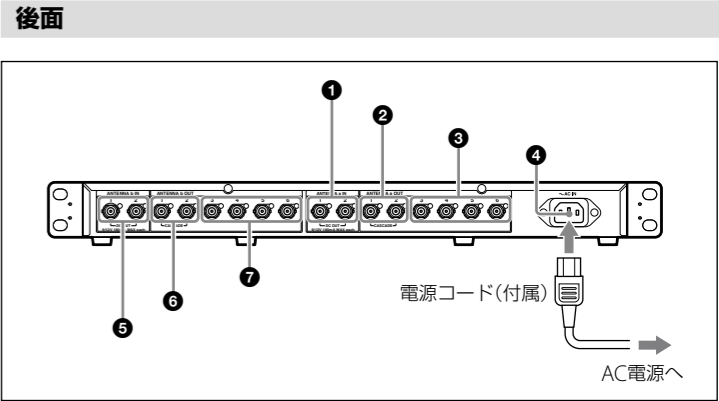
各部の名称と働き



- POWER**（電源）スイッチ
このスイッチを押して、本機の電源をON/OFF します。
- 電源インジケータ**
本機の電源が入ると点灯します。
- FREQ RANGE**（1.2G/WS）切り換えスイッチ
使用する周波数帯に合わせて、各アンテナ入力端子の周波数帯を選択します。**WS TV/WS TV**：テレビホワイトスペース帯のアンテナMIX **WS TV/1.2G**：1.2 GHz帯とテレビホワイトスペース帯のアンテナMIX **1.2G/1.2G**：1.2 GHz帯のアンテナMIX
- ANTENNA A DC OUT**（アンテナA 出力電圧）切り換えスイッチ
後面パネルのANTENNA A IN/DC OUT 1、2 端子に接続したアンテナへの電源供給を9V/THRU/12V に切り換えます。
- ANTENNA B DC OUT**（アンテナB 出力電圧）切り換えスイッチ
後面パネルのANTENNA B IN/DC OUT 1、2 端子に接続したアンテナへの電源供給を9V/THRU/12V に切り換えます。

電源供給先	スイッチの位置	推奨電圧
AN-57	THRU	0 V
WB-01	9V または12V	9 V/12 V
AN-820	9V	9 V
AN-01	9V または12V	9 V/12 V

ご注意 グラウンドプレーンアンテナAN-57を接続するときは、受信機のアンテナへのDC電源供給設定をOFFにしてください。



- ANTENNA A 部**
- ANTENNA A IN/DC OUT 1、2**（アンテナA 入力／DC 電源出力1、2）端子
同軸ケーブルを介して、アンテナからの信号を入力すると同時に、アンテナ側にアンテナブースター駆動用電源を供給します。前面のANTENNA A DC OUT 切り換えスイッチで9V/THRU/12V に切り換えます。ワイヤレスマイクロホンの使用範囲に応じて、アンテナを合計2個まで接続できます。
 - ANTENNA A OUT 1、2**（CASCADE）（アンテナA 分配出力1、2（カスケード兼用））端子
2台のディバイダーを同時に使用する場合、2台目のANTENNA A IN/DC OUT 1、2 端子へ接続します。
 - ANTENNA A OUT 3～6**（アンテナA 分配出力3～6）端子
チューナー側の ANTENNA A IN 端子へ接続します。その際、ANTENNA A OUT からANTENNA A IN へとなるように接続してください。

電源部

- ④ AC IN (AC 電源入力)端子
AC 電源コードを接続します。

ANTENNA B 部

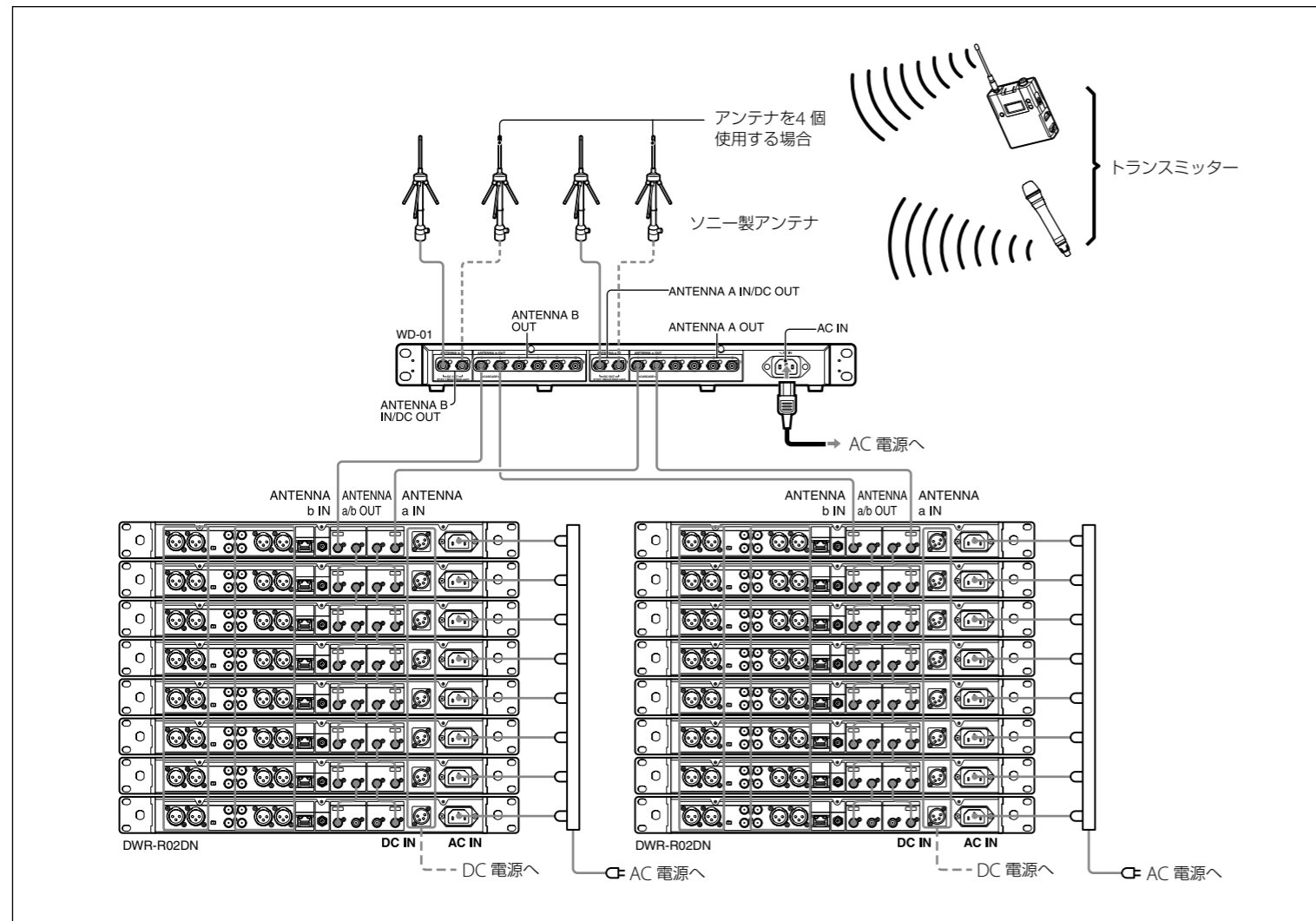
- ⑤ ANTENNA B IN/DC OUT 1、2 (アンテナB 入力/ DC 電源出力1、2)端子
同軸ケーブルを介して、アンテナからの信号を入力すると同時に、アンテナ側にアンテナブースター駆動用電源を供給します。前面のANTENNA B DC OUT 切り換えスイッチで9V/THRU/12V に切り換えます。ワイヤレスマイクロホンの使用範囲に応じて、アンテナを合計2 個まで接続できます。

- ⑥ ANTENNA B OUT 1、2 (CASCADE) (アンテナB 分配出力1、2 (カスケード兼用))端子
2 台のディバイダーを同時に使用する場合、2 台目のANTENNA B IN/DC OUT 1、2 端子へ接続します。
- ⑦ ANTENNA B OUT 3～6 (アンテナB 分配出力3～6)端子
チューナー側のANTENNA B IN 端子へ接続します。その際、ANTENNA B OUT からANTENNA B IN へとなるように接続してください。

接続例

DWR-R02DNを16台接続する場合

本機にDWR-R02DNを直接2台接続し、DWR-R02DNのカスケード出力を使ってさらに14台接続しています。

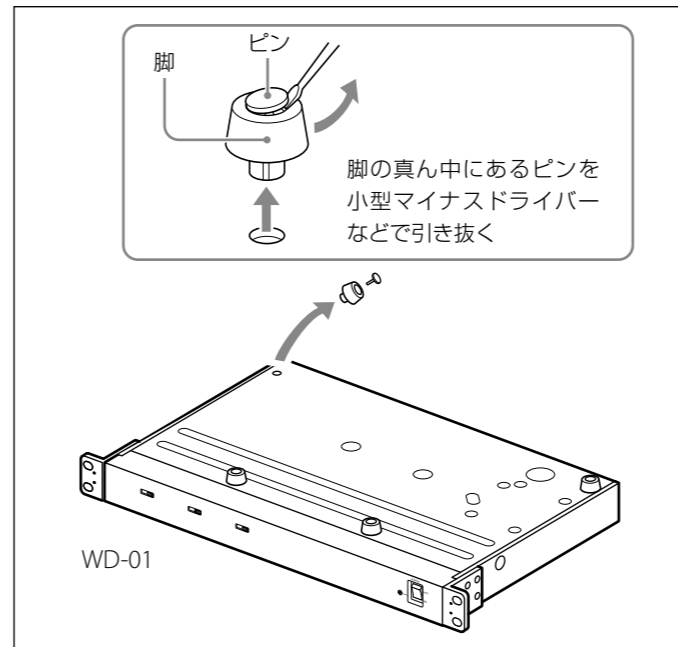


ラックに取り付ける

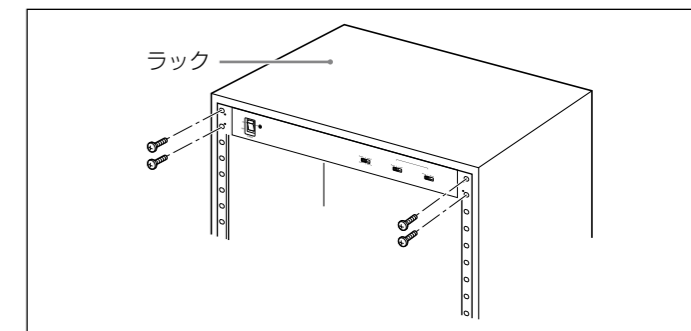
ご注意

本機をラックに取り付ける際は、本機とラックの間に指などを挟まないようにご注意ください。

- 1 本機を裏返し、底面の脚を4つともはずす。

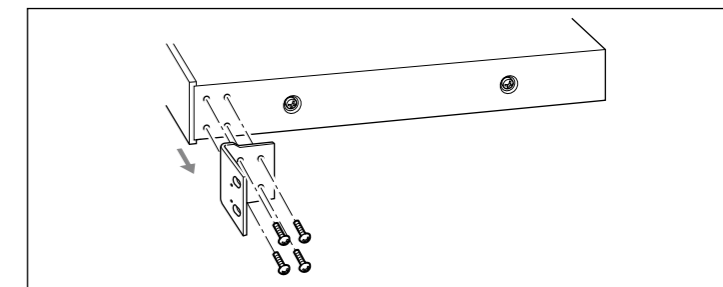


- 2 ラックのネジ径に合ったネジ(有効長10 mm以上)を使ってラックに本機を取り付ける。



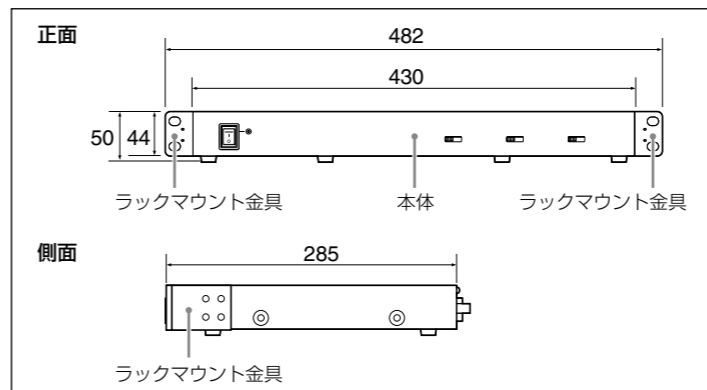
ラックに取り付けられない場合

ラックマウント金具は取りはずすことができます。



主な仕様

使用周波数範囲	470 MHz～862 MHz、1240 MHz～1260 MHz
入出力インピーダンス	50 Ω
入出力端子	BNC-R型
アンテナ入力端子	2入力 A、B 2チャンネル
分配出力端子	6出力 A、B 2チャンネル
通過損失	+3 dB/-6 dB 以内(アンテナ入力～分配出力)
端子間結合損失	15 dB 以上
定格電圧	AC 100 V～120 V
定格消費電力	14 W (アンテナブースターへの供給電源160 mA 時)
ブースター用電源	DC 9V/THRU/12V 切り換え (アンテナ入力端子より出力)
許容動作温度	0℃～50℃
許容保存温度	-20℃～+60℃
外形寸法	



質量	約3.3 kg
付属品	電源コード(1) 取扱説明書(1) ワランティブックレット(1)

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

- お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。
- 本製品を使用したことによるお客様、または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切の責任を負いかねます。
- 諸事情による本製品に関連するサービスの停止、中断について、一切の責任を負いかねます。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定の事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときは

お買い上げ店、または添付の「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合、ご要望により有料修理させていただきます。

保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明な点は、お近くのソニー営業所にお問い合わせください。

お問い合わせは
「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

<http://www.sony.co.jp/>